

## 国土交通省政策会議（第10回）議事要旨

1. 日時 平成22年2月2日（火）18:30～19:30

2. 場所 合同庁舎2号館低層棟 共用会議室2A・2B

3. 出席者

【国土交通省】長安豊大臣政務官、藤本祐司大臣政務官

4. 議題

・平成22年度 高速道路無料化社会実験計画について

5. 議事要旨

（1）挨拶

（2）議事要旨

○配付資料に沿って説明

○質疑

（3）出席議員からの主な意見

- ・ 東九州道には、無料化区間の隣接箇所が平成22年度に供用するが、どうなるのか。
- ・ 無料化の影響を被るフェリー業界等に対し、必要な対策を講じるとの政府の約束はどうなったのか。1,000億円に予算が削減されたため、対策が先送りにされているのではないか。
- ・ 島根はネクスコ西日本の事業がなくなってしまい、地域の雇用への影響が生じる。地域への雇用問題についても配慮して頂きたい。
- ・ 道路会社のあり方についての検討状況はどうなっているのか。
- ・ 石川県の七尾の有料箇所について、再検討して頂きたい。
- ・ 北海道の無料区間については、何を基準にこのような仕分けになったのか教えて頂きたい。
- ・ 予算内で区間を決定するのは構わないが、その中での有効な区間選定をして欲しい。何故このような仕分けになったのか教えて頂きたい。
- ・ 平成24年度に圏央道が成田の方まで完成する予定になっている。この区間に予定しているインターチェンジとパーキングエリアの整備に影響が出

るため、平成22年度の社会実験後の時点で、有料にするか無料にするか決めて頂きたい。

- ・ 無料化実験後、有料に戻すことはないという理解でよいか。

～以上～